



創 立 昭和 32 年 4 月 19 日
 会 長 高 橋 靖
 会長エレクト 長 谷 川 博 章
 副 会 長 米 田 常 彦
 森 川 善 隆
 幹 事 豊 田 博 樹
 公共イメージ 松 井 大 典



事務局（例会場）

橿原市久米町 652-2 THE KASHIHARA 4F

TEL/0744-28-2801（直通）

FAX/0744-28-2802

E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp

TEL/0744-28-6636（ホテル）

例会日

金 曜 日

12 時 30 分～13 時 30 分

Vol. 63 No. 21 (2019-20)

2019 (令和元) 年 2 月 7 日発行

2月は、「平和と紛争予防／紛争解決月間」

(Peace and Conflict Prevention/Resolution Month) です。

第 3051 回例会報告書

2020 (令和 2) 年 1 月 31 日

司会 副 SAA・中野利昭会員
 R.song 手に手つないで
 ソング・リーダー 密門裕範会員

ゲ ス ト

卓話講師：特定非営利活動法人キャリアサポートセンター奈良 国家資格キャリアコンサルタント 勝間郁代氏
 米山奨学生 趙 信さん

ビ ジ タ ー

松中 久君 (あすか RC)

出 席 報 告

正会員 44 名

(1/31) 出席者 32 名 出席率 82.10%

(1/10 補正) " 34 名 " 85.0%

ニ コ ニ コ 箱

◎本日卓話担当です。よろしくお願いします。
 …………… 下辻真人会員

会 長 挨 拶

○皆様こんにちは。年が明けてから、奈良県が変なことでニュースに出ることがあり、あまりうれしくないなあと思いながら過ごしている。皆様にはメンタルの面、フィジカルの面ともに十分にエネルギーをしっかりと貯めて過ごして頂きたい。企業の中でも十分に対策をして頂きたいと思うと同時に、私個人としては、何よりも風評被害が最も怖いと思う。そういった意味でも企業対策は必要だと思う。自分自身としてもネットニュースや変なデマに流されることなく、しっかりと情報を見極めて今何をすべきなのかを判断していくことが必要だと感じている。皆様には十分にご自身のお身体にお気を付け頂くとともに

に、ご家族、従業員の皆様にも十分にお気を付け頂き、この寒い時期を過ごして頂ければと思う。本日もよろしくお願ひしたい。

幹 事 報 告

△ロータリー日本財団及び米山記念奨学会より届いた「確定申告用寄付金領収証」をポスティングしている。領収証は原則として再発行されないの、確定申告時まで大切に保管頂くようよろしくお願ひしたい。

△例会変更ほか（詳細は掲示板にて。）

・奈良西 RC

2月 27 日 (木) 奈良 RC と合同例会のため、変更

※ビジター受付なし。

卓 話

担当：下辻真人会員

講師：特定非営利活動法人キャリアサポートセンター奈良 国家資格キャリアコンサルタント 勝間郁代氏



「若者自立支援・就労支援事業」

◎はじめに

2000 年以降、日本の若年無業者数が増加し、推定 61

万人もいる(2018年)。2012年の就業構造基本調査では、奈良県の若年無業者数が16300人、その内「非求職型(就職希望だが活動していない)」「非希望型(就職を希望しない)」の無業者が8300人、人口比率にして全国ワースト8位であった。2017年の同様の調査において、若年無業者総数は減少しているが「非求職型」「非希望型」は微減にとどまり、少子化による人口減と合わせると改善されたとはいえない。このような深刻な状況を踏まえ、奈良県では2015年より若者自立支援・就労支援として中間的就労サポート事業及び2018年からは若者就職困難者等サポート事業を実施している。特定非営利活動法人キャリアサポートセンター奈良は、5年間にわたり奈良県雇用政策課より本事業を受託し、セミナーや職場実習を通して就職サポートを行い、数多くの実習生を社会に送り出している。

◎若年就職困難者等サポート事業

- ・達成目標
- ①職場実習から就労に繋げるサポートをメインにしながら、若年無業者全体の就労率を上げる。
- ②若年無業者実態把握に努め、多くの無業者と出会い、彼らに寄り添い信頼を得る。
- ③「非希望型」⇒「非求職型」⇒「求職型」とレベルアップを図る。
- ・スケジュール
- ①カウンセリング→②セミナー受講(9日間)→③職場実習(最長3か月)→④就職活動→⑤就職(定着支援含む)
- ・セミナー
挨拶練習・コミュニケーショントレーニング・グループワーク・ビジネスマナー・自己理解・就労に関する基礎知識・就活スキル(応募書類の作成・面接等)
- ・職場実習
事前に実習先担当者と打ち合わせをし、ジョブコーチが実習生に寄り添い心のケアをしつつ、実習生と実習先との調整をしながらすすめる。職場実習を通して、実習生は就労に適した生活のリズム作りをし、人間関係構築力を高め、最終的に本就職ができる自身の状態になることを目標とする。
- ・実績(5年間)
 カウンセリング実施者 548名
 セミナー受講者 154名
 職場実習実施者 99名
 就職者 73名(内セミナー参加・職場実習不参加で就職した者16名[2020年1月末現在])
 職場実習実施者就職率 62.5%
 セミナー受講者就職率 50.4%
 受入事業所開拓数 24社

◎今後の課題

本事業参加者の最近の傾向として、単に自信を無くして立ち往生しているのではなく、精神障害まではいかないが、それに近い症状の若者が目立つ。臨床心理士やキャリアカウンセラーなどの専門的カウンセリングを行う必要がある。

また事業開始当初は、職場実習で身に着けたスキルを買われ、実習先にそのまま就職した者が多かったが

(実習生においても慣れた職場で就職できる安心感があり、双方においてメリットがある)、最近では実習先の人材が充足しているため就職へと結びつかない。新たな職場実習先(就職先)の開拓が急務である。受入企業としては雇用契約を結ぶことなく、3か月間にわたり実習生の様子を見て、企業で必要と判断すれば、雇用契約を結ぶことができる。また事業終了後もキャリアサポートセンター奈良では引き続き定着支援をするので、雇用後の心配事等にも対応できる。なお職場実習に関わる費用は事業費でまかなうので、受入企業側の費用負担はない。

◎終わりに

困難を抱えながらも職業的自立をしたいと願う若者の多くが過去のトラウマ(いじめ・引きこもり・ハラスメント等)のため、社会に出ることに対して自信喪失、人間不信に陥っています。それらを解消するためには社会的な支援が不可欠です。その一つに職場実習があると考えます。職場実習は若者たちが社会に出るための予行訓練をし、信頼できる人間に出会う絶好の機会だからです。

最後になりましたが、樞原ロータリークラブ様の増々の発展をご祈念申し上げますとともに、ロータリークラブ様の社会奉仕の精神にもとづき、社会貢献の一つとして、本事業への参加をご検討いただければ幸いです。

【例会ご案内】

2月14日(金)
休会

2月21日(金)《第2例会》
移動例会

(於:社会福祉法人 飛鳥学院)
担当:青少年奉仕委員会

2月28日(金)《第3例会》

「審査請求制度と査察制度について」
公益社団法人 葛城納税協会 専務理事 岡本慎太郎氏
担当:中林隆男会員

3月6日(金)《第1例会》

一泊例会(鹿児島方面)
担当:親睦活動委員会

【同好会】

書道同好会

2月7日(金)・3月13日(金)
午後2時~ 於:4階 楓の間

【RAC例会】

[樞原オークホテルにて、午後8時~9時15分]

2月12日(水)《第1例会》
国際奉仕◎

2月26日(水)《第2例会》
専門能力◎

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。